

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後クラブ おりーぶ		
○保護者評価実施期間	令和7年1月15日		～ 令和7年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 17人
○従業者評価実施期間	令和7年2月14日		～ 令和7年3月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	営業時間内の送迎時間・送迎場所対応	送迎時間・送迎場所をできる限り、柔軟に行っている	できる限り、家庭にあわせた個別対応を行いたい
2	学校からの受け渡し時、担任との情報共有	学校での体調や様子・当事業所での支援内容の情報共有を行っている	引き続き、三者連携（学校・保護者・当事業所）で取り組みたい
3	定期的な会報（おりーぶ新聞）発行（3回/年）	個人情報保護のため、会報の配布は利用者に限定している	保護者にも他者への共有をしないよう協力いただいている（おりーぶ新聞にも記載）

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会が少ない	児童館が16時に閉館するため、活動する機会がない。 また、児童館は対象年齢が小学生までのため中学生・高校生が利用できない。	サービス提供時間が長い長期休暇に、交流ができる機会をつくりたい
2	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルの周知不足	契約時だけの説明では不十分だった。	分かりやすく文章化して配布する
3	保護者との面談回数の改善が必要だと思われる	働く保護者の負担を考え、担当者会議・モニタリング以外の面談は、最低限に開催していた。	今後は、毎月面談週間をつくり、保護者の希望を確認して取り組みたい